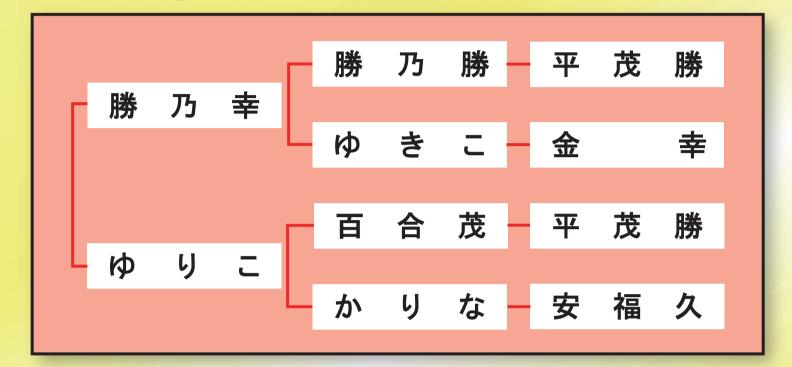
父「勝乃幸」を超える





検定成績(去勢)

(本県歴代1位 步留基準值76.1



● 現場後代検定成績

枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積(cm²)	バラの 厚さ(cm)	皮下脂肪 の厚さ (cm)	歩留 基準値	脂肪交雑 BMS. No.	上物率 (4·5等級率) (%)
473. 8	68. 6	8. 2	2. 0	76. 1	11. 3	100

現場後代検定(去勢13頭の成績 平均出荷月齢27.7)

プロフィール

「正太」は、父に長崎県が全国に 誇る気高系種雄牛「勝乃幸」、母 にBMS育種価が高い「ゆりこ」を 組み合わせ、「勝乃幸」の更なる 能力向上を目的に造成された気 高系種雄牛です。

現場後代検定では、BMS.Noが 去勢で11.3(本県歴代1位)、 雌で10.8と抜群の成績を収め ました。また、皮下脂肪が薄く (去勢: 2. O、雌: 2. 1)、歩留基 準値(去勢:76.1、雌:79.3) も優秀な成績となりました。

今後、肉質の改良を目的とした 種雄牛として、本県肉用牛の改 良に貢献することが期待されま す。



正太一平茂晴一安平照 BMS No.11 ロース芯 72cm² 枝肉重量 477.3 kg



正太一安福久一百合茂 BMS No.12 ロース芯 95cm² 枝肉重量 519.1 kg



正太一平茂晴一平茂勝 BMS No.12 ロース芯 93 cm² 枝肉重量 463.7 kg

